

八幡厚生病院では看護職員の負担軽減及び処遇改善のため下記の取り組みを行っています

	項目	具体的な取り組み
1	医事科	・ 入院時の家族への説明、手続き
		・ 医療費関連の説明
		・ 外来受付業務や外来患者の電話対応
2	作業療法科	・ 食事の見守り、食事介助
		・ 高齢患者に対する歩行訓練
		・ ポジショニングや補助具に関するアドバイス
3	薬剤科	・ 入院時の持参薬の確認、管理
		・ 入院時のアレルギー情報の聴取
4	栄養科	・ 入院時、退院時のMUSTを使用したリスク判定
		・ 栄養管理計画書の作成
5	精神保健福祉科	・ インテーク用紙の電子カルテへのスキャン
		・ 入院準備に関する説明
		・ ベッド調整会議の開催（平日の日勤帯）
6	看護補助者	・ 病棟周辺の清潔・整頓
		・ 患者の身体の清潔に関する世話
		・ 患者の食事に関する世話
		・ 患者の安全安楽に関する世話
		・ 患者の排泄に関する世話
		・ 患者の移送に関する世話
		・ 書類のコピー
7	勤務環境、処遇の改善	・ CSセットの導入（日額定額制のため使用枚数のチェック、集計が不要）
		・ 副管理当直の導入（緊急時の応援体制の確保）
		・ 清掃業者の導入
		・ 自動販売機の病棟内の設置
		・ お茶サーバーの設置
		・ EAP相談室による職員のメンタルヘルス対策
		・ e-ラーニングの導入（2021年12月）
		・ 業者による買い物代行による代理行為の削減
		・ 外来IT化に伴う再来受付機、自動精算機の導入
		・ プリペイドカードの導入によりコインランドリーや電話による現金のやり取りの縮減（2022年3月）
		・ 排泄コーディネーターと共同し、高機能パットを使用したオムツ交換回数の見直し
		・ クラークの配置による病棟事務業務の委譲
		・ ストレスチェックの実施
		・ 非常勤の看護補助者のパート雇用
		・ 院内保育所の設置
		・ ボックスシーツの導入により包布交換業務時間が短縮(2025年4月)

2025年5月1日

主管：看護部